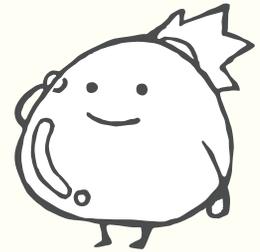


# 処理困難物

☑ 機械で処理をすると爆発・火災・故障などが起こる恐れがあるごみや、作業員がけがをしたり、健康を害したりする恐れがあるごみのことをいいます。

- 収集、分別作業上の危険があるもの(鋭利なもの、毒性のあるもの、爆発の危険があるもの、飛散するものなど)
- 機械的に処理困難なもの(硬いもの、巻き付くものなど)



処理困難物選別施設(ペガサスとは別の場所)で選別します。その後、金属は金属原料、蛍光管はアルミ・ガラスなどの原料、電池はスチール・亜鉛・マンガンなどの原料としてリサイクルします。

## 》処理困難物に分類されるもの

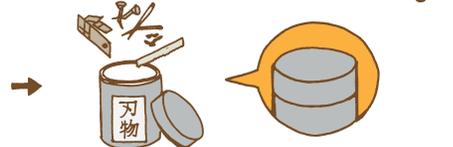
### 刃物類

はさみ、カミソリ、包丁、草刈機の刃、かま、のみなど



刃の部分は紙などで包んで、袋に入れて出してください。

針、カッターの折刃、釘、画鋸など



缶などの金属製の容器に入れ、ふたをして「刃物」と貼紙をしてください。

### ガラス・陶磁器類

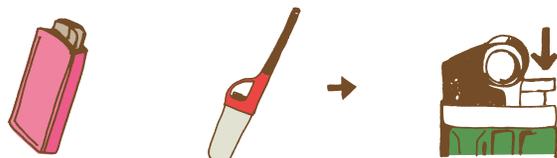
窓ガラス、コップ、茶碗、植木鉢、鏡など



紙などで包んで袋に入れてください。

### ライター類

ライター、コンロ点火用ライターなど



操作レバーを押し下げ、ガスが無いことを確認してください。

### ボンベ類

カセットボンベ、スプレー缶など



通気性の良い所で中身を出し、穴を開けて出してください。(どうしても穴を開けられない場合は、リサイクル推進課にお問い合わせください。)

※灰と蛍光管類は、他のものと一緒の袋に入ると、他の資源物が汚れたり、割れて資源化できなかつたりするので、灰は灰だけ、蛍光管は蛍光管だけの袋に入れてください。

### 灰

「火鉢」や「かまど」などからのもの



湿らせて、飛散ないように袋に入れてください。

### 蛍光管類

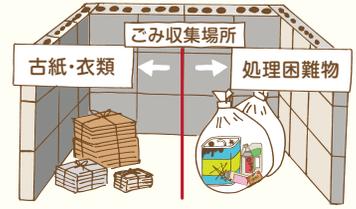
蛍光管、電球、グロー球など



割れないように包装されていたダンボールに入れるか紙などで包んでください。

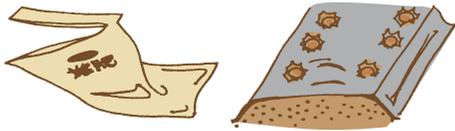
## 出し方

- ◎袋の中が容易に識別できる袋に入れて出してください。(指定ごみ袋の利用は不可)
- ◎袋の大きさは指定ごみ袋を目安とし、1回につき、おおむね3袋までを限度としてください。
- ◎「処理困難物」と「古紙・衣類」の収集日が重なった日はできるだけ分けて置いてください。



## 容器・フィルム類

家庭菜園用の土袋や肥料袋、マルチフィルムなど



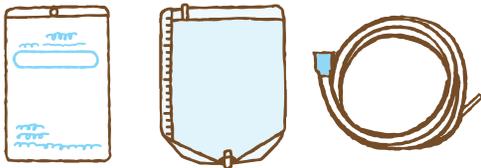
土などの汚れを落としてください。

家庭用洗剤で「まぜるな危険」と表示があるもの  
家庭用薬剤で除草剤や殺虫剤などの容器



必ず使い切ってください。

在宅医療品(バッグ、チューブ、カテーテル等)



注射針などは医療機関などへ相談してください。

塗料・オイル・シンナーなどの空容器



使い切り、ふたをはずしたまま袋に入れてください。

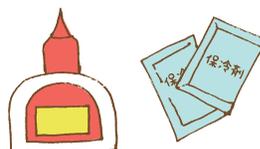
## 粉末類

乾燥剤(石灰系、シリカゲル)  
脱酸素剤、鮮度保持剤  
使い捨てカイロなど



## 粘液状類

アイス枕、保冷剤  
ゼリー状除湿剤、接着剤など



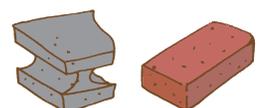
## 工具・鉄塊類

ドライバー、鉄アレイ  
ペンチ、バールなど



## れんが類

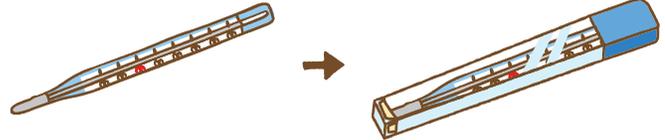
コンクリートブロック、  
れんが、瓦類など



※1袋につき、10kg程度を限度としてください。

## 体温計類

水銀を使用している体温計や温度計



専用ケースに入れ、割れないようにしてください。

## 長尺類

ワイヤー、メジャー(巻尺)、自転車等のチェーンなど  
カセットテープ、ビデオテープなど



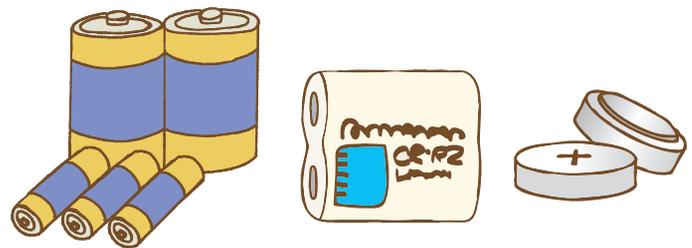
しっかり束ねて  
出してください。

分解したり、テープを引き抜いたりする  
必要はありません。

(施設に入ると機械に絡まり故障の原因になるため)

## 乾電池類

「使い切り」乾電池(マンガン、アルカリ)、  
リチウム電池(カメラ用など)、ボタン電池など



充電式電池は市で収集できません。  
家電小売店などの回収ボックスへ出してください。